

<Config 設定仕様書>

ここでは Config 設定の基本機能仕様について、記載する。

- グラフィカルなフォームにて、Config 値の設定・変更ができるものとする。画面のデザインについては、とく規定しない。
- Config 設定値は、"sample.cfg"ファイルと言う名前のテキスト・ファイルに保存するものとする。文字コードについては、言及しない。
- Config ファイルの、レイアウトは、設定値名、設定値、備考の 3 項目を 1 レコードとした、CSV ファイルとし、単一もしくは、複数のレコードからなるデータファイルとする。データ検索のキーは、設定値とする。
- Config ファイルに重複した設定値名(キー)は存在しない運用とする。すなわち、プログラムコードの中では、重複したキーのチェックはしない仕様である。
- フォームの入力については、入力されたデータをチェックすることにより制限し、適切な値を入力した際にしか、設定ファイルには反映しない仕様とする。
- Config 値の検索には、設定値名をキーにした二分木探索の方式を採用する。
- 二分木探索を実行するには、データがソートされていることが前提条件となるが、ソートの方式は、一般的な For 文による並び替えとする(Config 値という点から、データ数が多くなることが考えにくいため)。

以上